

平成29年度

八潮こども夢大学

活動報告書



平成29年12月
八潮市教育委員会

概要





子ども達の学習に対する興味・関心を喚起させ、知的好奇心や探究心を養い、将来の夢や希望を持たせることを目的として「八潮こども夢大学」が、平成26年度より開設されました。平成29年度は、昨年度と同様に、Ⅰ期（4回）・Ⅱ期（4回）に分かれて6大学で実施しました。

Ⅰ期は、10月～11月に4回、小学生28名、中学生2名の計30名が参加しました。聖徳大学（児童学部、音楽学部、語学教育センター）、昭和大学（薬学部）、国土館大学（理工学部）、ハリウッド大学院大学（美容）の4大学で実施しました。

Ⅱ期は、11月～12月に4回、小学生25名、中学生1名の計26名が参加しました。聖徳大学（児童学部、短期大学部保育科、語学教育センター）、東海大学（情報通信学部）、国土館大学（国際交流センター）、淑徳大学（人文学部）の4大学で実施しました。




Ⅰ期・Ⅱ期あわせて56名の児童生徒が、平成29年度「八潮こども夢大学」を修了することができました。

《Ⅰ期》

 SEITOKU		 Kokushikan	 May Ushijima HOLLYWOOD BEAUTY
聖徳大学	昭和大学	国土館大学	ハリウッド大学院大学

大学は社会に役立つ事、人に役立つ事を研究・勉強しています

《Ⅱ期》

 SEITOKU		 Kokushikan	
聖徳大学	東海大学	国土館大学	淑徳大学

1 参加人数

I 期、II 期の大学等訪問の参加人数は下の表の通りです。

《 I 期 》

単位：名

実施日等	児童生徒	保護者	八潮市 教育委員会	NPO	合 計
【第1回】聖徳大学 10月 7日（土）	25	12	1	4	42
【第2回】昭和大学 10月14日（土）	26	9	2	4	41
【第3回】国土館大学 10月28日（土）	8	6	1	4	19
【第4回】ハリウッド大学院大学 11月11日（土）	23	10	1	4	38

《 II 期 》

単位：名

実施日等	児童生徒	保護者	八潮市 教育委員会	NPO	合 計
【第1回】聖徳大学 11月18日（土）	23	16	1	4	44
【第2回】東海大学 12月 2日（土）	20	11	2	4	37
【第3回】国土館大学 12月 9日（土）	19	9	1	4	33
【第4回】淑徳大学 12月16日（土）	19	6	1	4	30

2 体験授業の報告（I期：第1回～第4回）

【I期】第1回八潮こども夢大学報告（聖徳大学）

実施日	平成29年10月 7日（土曜日）10：00～13：00
会場	聖徳大学 松戸キャンパス（児童学部・音楽学部・語学教育センター）
経路	TX八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ JR松戸駅 ⇄ 聖徳大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約40分
参加者	児童生徒：25名（小学生23名、中学生2名） 保護者：12名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業①：『プログラミングで車型ロボットを動かしてみよう』 【担当】岡本 尚志 先生 体験授業②：『打楽器の不思議～たたいて元気 明るい子ども～』 【担当】山本 真理子 先生 体験授業③：『英語で算数できますか？』 【担当】P. M ヴィンセント 先生、中里 菜穂子 先生



集合写真



児童生徒の感想

- 音楽学科で、「ボンゴ」という楽器を初めてたたいた時こんな楽器もあるんだと思いました。色々なところで「イニサシゴロナヤ（12345678）のリズムを使って、楽しいリズムが出来るのを知りました。
- 語学センターでは、英語で算数を学びました。僕の将来の夢は推理小説家です。今回の語学センターでは外国の本を読む第一歩となりました。
- 児童学科でプログラミングについて学びました。皆で協力してゴールできるよう考えることが出来ました。プログラミングでロボットを動かすことが出来ると知って驚きました。



保護者の感想

○パソコンでプログラミングする事は初体験でしたが、子供は飲み込みが速く、すぐに適応出来るものだと感心しました。

○自分の体や生活用品が楽器になり、リズムを変えることで楽しく学べる内容でした。子ども達が緊張のせいかわからないが、おとなしかったのが残念ですが、最後には皆で演奏するような感じになり、楽しそうでした。

《聖徳大学での活動の様子》



体験授業①：『プログラミングで車型ロボットを動かしてみよう』



頭で考えないで
体で感じる！



体験授業②：『打楽器の不思議～たたいて元気 明るい子ども～』



英語で分数を表す時は、
数字を読む順番が日本
とは逆になります。

体験授業③：『英語で算数できますか？』

【I期】第2回八潮こども夢大学報告（昭和大学）

実施日	平成29年10月14日（土曜日）10:00~13:00
会場	昭和大学 旗の台キャンパス（薬学部）
経路	TX八潮駅 ⇄ 秋葉原駅 ⇄ JR大井町駅 ⇄ 東急旗の台駅 ⇄ 昭和大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約1時間10分
参加者	児童生徒：26名（小学生25名、中学生1名） 保護者：9名 引率者：八潮市教育委員会2名 NPO4名
内容	講義『植物からクスリができる』 【担当】川添 和義 先生 体験授業①：『漢方薬を作ってみよう』 【担当】高松 智 先生、福村 基徳 先生、小池 佑果 先生 体験授業②：『漢方薬の香りを確かめよう、飲んでみよう』 【担当】高松 智 先生、福村 基徳 先生、小池 佑果 先生



学食体験



児童生徒の感想

- 漢方を班ごとに作った時、とてもくさかったです。葉っぱを食べたり、根っこを食べたりと初めての事が沢山ありました。漢方はすごく苦くて、おいしくなかったけど貴重な体験が出来ました。
- 薬は色々な植物で出来ていることが分かりました。食べてみて「さとう」は甘くておいしかったけど、「葉」や「茎」は苦くておいしくなかったです。「葉」や「茎」でできたお茶みたいなものを飲んでみると、まるでカレーうどんの汁のうすい味みたいでした。
- 私の夢は医師ですが、薬剤師もいいなと思いました。将来このような医学に関する職業につけるように、これからも勉強を頑張っていきたいです。

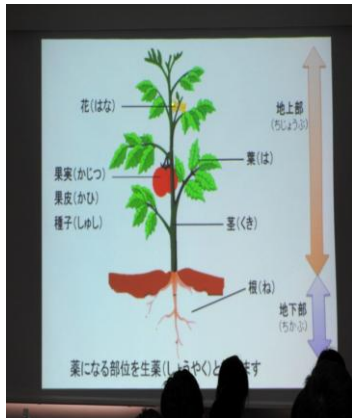


保護者の感想

○自分の子が将来薬剤師になりたいので、専門的なことや体験が出来て今回の経験は子供にとって良かったと思います。漢方について、目で見て、さわって、香りをかぐ。貴重な体験ができました。

○漢方についての話が面白かった。漢方薬も子供たちが作ったものを少しだけ飲んでみたが、とても苦かった。さとうの甘み、根の甘み、葉の甘みの違いも、他では出来ない体験だったので良かったです。

《昭和大学での活動の様子》



六君子湯 (りっくんしとう)

めまい
胃腸が弱い方に
食欲不振、はきけ
食べたくても食べられない食欲不振

悪心
胃のたれ
胃部不快感
手足の冷え

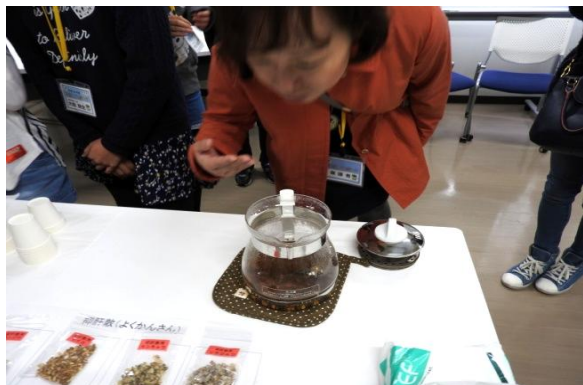
	生薬	分量
1	カンゾウ	1.0g
2	ショウキョウ	0.5g
3	ソウジュン	4.0g
4	タイソウ	2.0g
5	テンピ	2.0g
6	ニンジン	4.0g
7	ハンゲ	4.0g
8	ブクリョウ	

食欲不振や不眠に効く漢方についてスライドで分かりやすく教えていただきました。

講義：『植物からクスリが出来る』



体験授業①：『漢方薬を作ってみよう』



健康な人は苦いと感じないみたい。

体験授業②：『漢方薬の香りを確かめよう、飲んでみよう』

【I期】第3回八潮こども夢大学報告（国士舘大学）

実施日	平成29年10月 28日（土曜日）10:00～13:30
会場	国士舘大学 梅ヶ丘キャンパス(工学部)
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 千代田線代々木上原駅 ⇄ 小田急線梅ヶ丘駅 ⇄ 国士舘大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約1時間10分
参加者	児童生徒：8名（小学生7名、中学生1名） 保護者：6名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業①：『インターネット・ライブ放送体験』 【担当】中嶋 信弥 先生 体験授業②：『クロマキー体験、発電体験』 【担当】神津 薫 先生、学生4名



集合写真



児童生徒の感想

○「マルチメディア」というものが、どんなものか分からず疑問に思いながら授業にのぞみました。インターネット配信を実際に体験しました。そこで分かったのは「マルチメディア」は将来につながるメディアであるということです。この体験は僕の将来につながると思います。

○今回の授業で、普段見ているテレビを作りあげるには、沢山の人が関わっているということが分かりました。また磁石の力で物が浮いたり、超音波でセンサーが反応したりする、見たことがないことを体験できて楽しかったです。

○1つの事を成功させる為に、多くの人が頑張っているということを学びました。一人ひとり大切な役目があって、その役目を果たさなければならないと感じました。



保護者の感想

○インターネット配信の放送の様子を体験しましたが、学生の時から色々な授業や経験を通して、社会に活かせる事を学んでいるのだなと実感しました。小学生の時に大学でどんな事を学んでいるかを見る事は、今後の中学や高校での学習につながっていくと思います。

○お笑いライブがあると知らず、びっくりしました。カメラが何台もあり緊張しましたが、体験の内容は面白かったです。大学はとてもきれいでした。設備も本格的で沢山学べそうな環境だと思いました。先生方や学生の皆さんと昼食を一緒に食べる事が出来て良かったです。国士舘大学のファンになりました。

《国士舘大学での活動の様子》



スタジオのカメラマンを体験



ライブ出演者と記念撮影

体験授業①：『インターネット・ライブ放送体験』



クロマキー体験では、一人ひとり自分の好きな背景を選択して映像を合成する体験をしました。テレビでよく目にする「天気予報」などの合成映像がどのような仕組みで放送されているのを知ることができました。





💡 発電体験 💡

衝撃を利用した
発電技術です。



超音波でセンサー
が反応します。



温度差を
利用した
発電技術
です。

体験授業②：『クロマキー体験、発電体験』

【I期】第4回八潮こども夢大学報告（ハリウッド大学院大学）

実施日	平成29年11月 11日（土曜日）10：00～13：30
会場	ハリウッド大学院大学 六本木キャンパス
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 日比谷線六本木駅 ⇄ ハリウッド大学院大学（徒歩約5分） 合計所要時間：約55分
参加者	児童生徒：23名（小学生22名、中学生1名） 保護者：10名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業：『ネイル』、『ハンドマッサージ』、『ヘアアレンジ』 【担当】石橋 雅美 先生、学生



集合写真



- 男子でも楽しめました。今日は地道な作業を乗り越え、やり遂げる体験が出来たので良かったです。髪型をいじってもらいました。これまでにない体験でした。
- ぼくは、美容師の人はどんな仕事をするのか全然知らなかったので、体験してみて美容師の仕事をやってみたいと思いました。お母さんにハンドマッサージやネイルをしてあげられるようになりたいと思います。
- ハリウッド大学で学んだことは、ネイル、ヘアアレンジ、ハンドマッサージでした。担当の先生の話を知っていると、この大学では1年に1回、発表会みたいなショーがあると聞きました。ショーで着る衣装をみせてもらったら、とても上品なドレスがたくさんあってびっくりしました。ネイルやヘアアレンジをたくさんやりたいと思います。ハリウッド大学院大学に入りたいと思いました。



保護者の感想

○子どもの目線で丁寧にアドバイスを下さったので、楽しく体験する事が出来ました。ヘアアレンジでは日頃のちょっとした工夫も教えて頂き、子どもと一緒に挑戦してみようと思いました。先生、学生のみなさんがキラキラと輝いて見えたのは、夢と目標があるからなのかなと思いました。

○保護者も一緒に体験させて頂き、とても楽しい時間を過ごすことができました。美容という分野の華やかな学校でしたので、他の大学での体験と全くちがった雰囲気味わう事ができて、子供も喜んでいました。

《ハリウッド大学院大学での活動の様子》📷



体験授業：『ネイル体験』

お母さんと一緒に
ネイルに挑戦！



体験授業：『ハンドマッサージ』



先生の真似をしてやってみよう！
上手にできるかな。



体験授業：『ヘアアレンジ』



【Ⅱ期】第1回八潮こども夢大学報告（聖徳大学）

実施日	平成29年11月18日（土曜日）10:00～13:00
会場	聖徳大学 松戸キャンパス（児童学科、保育科、語学教育センター）
経路	TX八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 常磐線松戸駅 ⇄ 聖徳大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約40分
参加者	児童生徒：23名（小学生23名） 保護者：16名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業①：『プログラミングで車型ロボットを動かしてみよう』 【担当】岡本 尚志 先生 体験授業②：『ぴかぴかお絵かき』 【担当】北沢 昌代 先生 渡辺 葉月 先生 体験授業③：『英語で算数できますか？』 【担当】P.M ヴィンセント 先生、中里 菜穂子 先生



集合写真



児童生徒の感想

- 保育科の体験授業では、初めての友達と一緒に考えながら「ピカピカお絵かき」が出来ました。私たちのチームは、海を表現することがテーマでした。皆で楽しく話をしていたら、「人魚」も入れようということになりました。自分の意見を沢山言えて楽しく出来ました。
- 大きい数も英語で言えることが分かりました。分数も上から読むことにびっくりしました。円筒形や丸、八角形などの言い方が分かりました。割り算の言い方にもびっくりしました。外国人からみると日本語が難しいことも分かりました。
- 体験授業で学んだ事は2つあります。1つ目は車型ロボットの動かしかた。ロボットの動き方が予測できず難しかったです。でも、コンピュータには少し慣れました。2つ目は協力することです。ペアでロボットを動かすのですが、僕はロボットの動作を計算してやりました。協力する事の大切さを改めて感じました。



保護者の感想

○子どもが幼稚園の頃から保育の先生になりたいと言っていたので、聖徳大学の保育科には興味がありました。体験後の第一声が「楽しかったよー」と笑顔で答えていた娘の姿に今回参加して良かったと思いました。

○ロボットのプログラミングでは、2人1組で取り組み、協力しあう姿がとっても微笑ましく、家庭では見られない一面を見ることが出来ました。プログラムの取り組み方も、それぞれのグループで異なっていて、おもしろいと思いました。

《聖徳大学での活動の様子》



ゴールまでロボットを走らせるプログラムを組みます。

体験授業①：『プログラミングで車型ロボットを動かしてみよう』



体験授業②：『ぴかぴかお絵かき』

分割した紙を使って、英語による分数の表現方法を分かりやすく教えていただきました。



体験授業③：『英語で算数できますか？』

【Ⅱ期】第2回八潮こども夢大学報告（東海大学）

実施日	平成29年12月 2日（土曜日）10:00～13:00
会場	東海大学 高輪キャンパス（情報通信学部）
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 日比谷線人形町駅 ⇄ 都営浅草線泉岳寺 ⇄ 東海大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約1時間10分
参加者	児童生徒：20名（小学生19名、中学生1名） 保護者：11名 引率者：八潮市教育委員会2名 NPO4名
内容	体験授業①：『発見！コンピュータ音楽の世界』 【担当】田丸 智也 先生 体験授業②：『VR体験及び施設見学（図書館、実験室）』 【担当】佐藤 先生、荒木 先生



集合写真



児童生徒の感想

- 学校の先生になるために、ピアノや音楽、知識を学べてうれしかったです。今日学んだ事をいかして、これからももっと勉強を続けていきたいです。
- 1つの和音や単独の音を組み合わせると、1つの曲になるのがすごいと思いました。その他に、その音を消したり、音量とかを変えたりできるのを見てコンピュータの音楽は優れているなと思いました。設備もVRの教室や図書館などあって、将来大学にいくとしたら、このようなところがよいなと思いました。
- 体験授業で学んだ事、感じた事は現在のコンピュータの技術が日々進歩し、音楽の改良が簡単にできるようになったり、立体的に映像を見せて、あたかも本当にそこにいるかのようにできたりすることです。



保護者の感想

○情報音楽は、子どもにとって初めての体験だったので楽しそうでした。特に編集でやり直しができる所が良かったです。VR体験が大学でできたのがビックリしました。情報がどんどん進化していると思いました。OVR体験は初めてで、とても楽しめました。音があるのと無いのでは感じ方に違いがあり、興味深かったです。コンピュータ音楽体験では、音痴も治せる技術に驚きました。歌手の力量もライブを聴くまでわからないと思いました。

《東海大学での活動の様子》



ハンドベルを鳴らして録音中♪



保護者の方々も一緒に！

体験授業①：『発見！コンピュータ音楽の世界』



とびだしてきた〜!!

体験授業②：『VR体験』



高輪キャンパスには6万冊の図書があります。



施設見学

【Ⅱ期】第3回八潮こども夢大学報告（国土舘大学）

実施日	平成29年12月9日（土曜日）10:00～13:30
会場	国土舘大学 世田谷キャンパス（国際交流センター）
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 千代田線代々木上原駅 ⇄ 小田急線梅ヶ丘駅 ⇄ 国土舘大学（徒歩約10分） 合計所要時間：約1時間15分
参加者	児童生徒：19名（小学生18名、中学生1名） 保護者：9名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	イントロダクション「留学生とは？」 体験授業①：『中国ってどんな国？』 体験授業②：『日本と中国、同じ漢字を使っても意味が違う？』 【担当】前田 利之 先生、西山 平夫 先生、留学生



集合写真



児童生徒の感想

- 日本人からみれば、外国の言葉を話すのは、とても難しく思えますが、外国人からみれば日本語を話すことだって難しいです。でも頑張って話せるようになると、その国の素晴らしい点がわかると思いました。
- 中国語は日本語と違って短い言葉にも長い意味があったり、漢字の組み合わせだけで言葉になっていたりして面白いと思いました。また「かんたい字」もあるのが、漢字ばかりでも書きやすいと思いました。
- 中国の漢字は日本の漢字に似ているけど、意味はまったく違うということを学びました。色々な音程があって難しかったです。中国語の「東京」は日本語で「東京」です。



保護者の感想

○子どもには少し難しい内容かなと思いましたが、クイズ等で子供たちが楽しめる内容でした。国際交流の課長さんが言っていた、世界には様々な国があり、それを理解することで、平和につながる。また課長補佐さんが言った、間違えることを恐れずにコミュニケーションを取ること。そのことを胸に子ども達には成長して欲しいです。

○中国語は同じ漢字を使うので、日本語と似ているかと思いましたが、全く違って、発音も難しかったです。マクドナルドやケンタッキーを漢字で書いたり、手紙=トイレットペーパーだったり、大変楽しく勉強になりました。施設もすごく立派でした。

《 国士舘大学での活動の様子 》

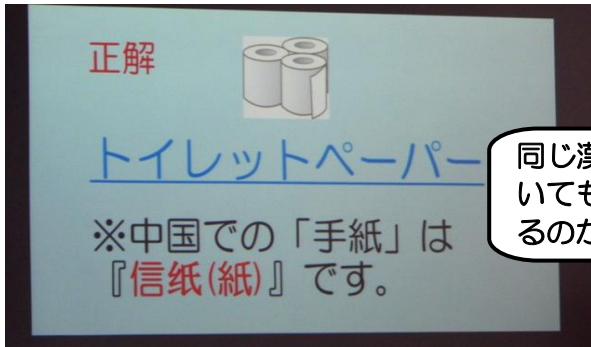


国士舘大学には、**427人**の留学生がいます。



中国	384人
韓国	24人
インドネシア	5人
ベトナム	5人
台湾	2人
マレーシア	1人
ミャンマー	1人
タイ	2人
トルコ	1人
ドイツ	1人
ケニア	1人

体験授業①：『中国ってどんな国？』



同じ漢字を使っても意味が異なるのか。



「お礼の言葉」では、感謝の気持ちを伝えることができました。

体験授業②：『日本と中国、同じ漢字を使っても意味が違う？』

【Ⅱ期】第4回八潮こども夢大学報告（淑徳大学）

実施日	平成29年12月16日（土曜日）10:00～12:50
会場	淑徳大学 東京キャンパス（人文学部）
経路	T×八潮駅 ⇄ 北千住駅 ⇄ 千代田線西日暮里駅 ⇄ JR池袋駅 ⇄ ときわ台駅 ⇄ 淑徳大学（徒歩約15分） 合計所要時間：約1時間20分
参加者	児童生徒：19名（小学生18名、中学生1名） 保護者：6名 引率者：八潮市教育委員会1名 NPO4名
内容	体験授業：『拓本で遊ぼう』 【担当】森田 喜久男 先生、三宅 俊彦 先生、学生



集合写真



児童生徒の感想

○これからは、もっともっと歴史を学んで知りたいと思いました。私の夢は学校の先生です。たくさん学んで、社会の歴史をより分かりやすく教え、大好きになってもらえるようにがんばりたいと思います。

○縄文時代のことはあまり知らなかったけれど、食べ物や家、古銭の作り方について、分かりやすく教えてもらい、理解しやすかったです。拓本という方法で研究ができることも初めて知りました。楽しかったです。

○縄文時代の土器が今のお皿の先祖です。古銭は今のお金の先祖です。人にも先祖がいるということ、そういう物から感じられるような気がしました。



保護者の感想

- 古銭や土器の拓本を作る等、良い体験ができ楽しませてもらいました。子ども達も古銭の漢字をじっくり見て、どんな字か悩み考えている姿がとても良かったです。
- 拓本を始めてやりました。空気を抜いてと言われてたけど、空気が入ってしまい難かったです。見ているだけだと簡単そうに感じましたが実際やってみると全く違ってコツがいると思いました。大学生が優しく教えてくれたので良かったです。
- 元気な学生の方々に囲まれ、和気あいあいの雰囲気の中で楽しそうに模擬体験ができていました。保護者も参加させていただき、楽しかったです。

《淑徳大学での活動の様子》



みなさんには、土器と古銭の拓本を作成してもらいます。



上手にできました!



完成した拓本は、雑誌にはさんでかわかします。

体験授業：『拓本で遊ぼう』

